

第4会場●2F 自由研修室

■司 会／比嘉 良富 沖縄県西原町立子ども会育成連絡協議会 副会長
三瓶 晴美 山口県たぶせ雑学大学 企画運営委員

1 参加体験型人権学習プログラムの開発・普及の実践的研究 13:30～13:55

平谷 学（広島県向島町） 向島町人権学習プログラム推進協議会事務局

国・県の委嘱を受け、「広島県人権教育推進プラン」に基づいて向島町に人権学習プログラム推進協議会を設立し、学習者「参加型」をキーワードにして、町内6地域の高齢者大学の講座を活用して公民館活動の場に取り入れた。

2 活力ある地域づくりを目指した広域的な青年活動の取り組み 13:55～14:20

－南那珂地域活性化塾NK2の活動理念とプログラム－

稲田 博仁（宮崎県南那珂地域） 南那珂地域活性化塾NK2 事務局長

宮崎県の水路付け事業「地域ユースフォーラム」を起点として発展した地域づくりの団体で、南那珂地域の活動は串間市、日南市、南郷町、北郷町にまたがっている。目的は地域づくりと活動を通しての人材の育成である。活動は従来の市町村の枠にとらわれず、広域の交流を目指している。活動の対象は子どもを中心とし、「サンタさん行きます」、「星の旅人コンサート」などを行った。また、全県的には広域農業体験交流活動の事務局を引き受け南那珂地区で実施に成功した。

ティータイム 14:20～14:55

3 和太鼓チームの自己教育力と社会参画の活力 14:55～15:20

－結成15年「舞葵琉太鼓」の軌跡－

城間 恵子（沖縄県西原町） 舞葵琉太鼓 代表

子供会活動の一環として誕生した太鼓活動が15年を経て、小学生チーム、中学生チーム、高校生以上の社会人チームに分化、発展し、それらの総合が「舞葵琉太鼓」である。総勢25名の「打ち手」とその保護者で結成している。練習と演奏活動を通して、子どもの居場所、健全育成、社会参画、太鼓技術の向上を図りながら、学業や仕事との両立をめざす関係者の主体性、積極性の自己教育活動である。節目となる結成10周年記念チャリティコンサートは収益も上げ、益金は社会に還元している。

4 「異校種PTA」のネットワークによる生涯学習交流プログラムの創造 15:20～15:45

大塚 仁（大分市） 大分市立植田中学校 PTA会長

異なった学校のPTAが協力して、子ども、地域の住民の交流を目指して、「囲碁・将棋の対局プログラム」、「クリスマスコンサート」、「教育講演会」などさまざまなプログラムを創造した。中でももっとも力を入れたのは、幼稚園児から大人までがグループ別に参加した「チャレンジ！ードミノ倒し」大会である。地域の協力、作業過程における参加者の苦勞の共有、クライマックスの興奮などに加えて集客力も抜群で「ドミノ牌」の教材性が再確認された。

5 総括討論 15:45～16:15